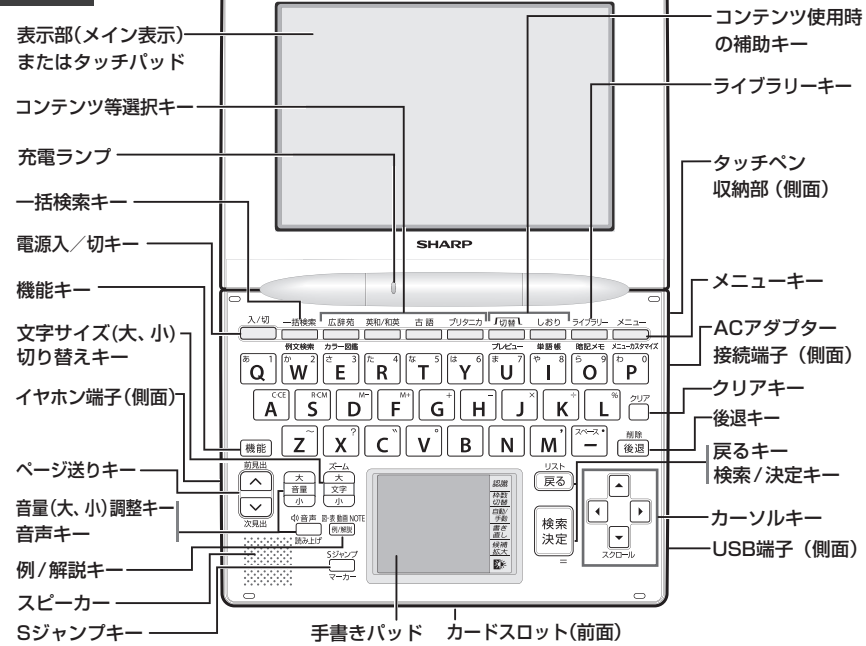


各部の名称と働き



PRINTED IN CHINA

08MSP(TINSJ0633THZZ) 0QC6422PA004A

はじめてお使いになるときは

まず充電電池を入れ、必ず充電してからご使用ください。

1 本体裏面の電池ぶたを外します。

電池ぶたの 部分を押さえながら矢印①の方向に引き、矢印②の方向に持ち上げて外します。

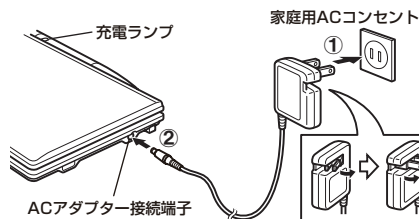
2 同梱されている充電電池(EA-BL14)を入れます。

電池収納部に充電電池を斜めに入れ、電池端子側に軽く押し付けながら、反対側を上から軽く押さえて入れます。

- 充電電池および本体の電池端子には触れないでください。
- 充電電池は上下や左右が逆では入りません。よく確認し、無理やり入れようとしないでください。破損など不具合の原因になります。

3 電池ぶたをもとどおり取り付けます。

4 ①、②の順番でACアダプター(EA-80A)を接続します。充電ランプが赤く点灯して充電が始まります。



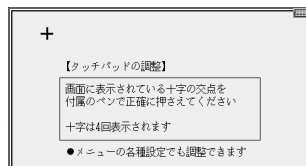
5 充電が終了すると充電ランプが消えます。

- 充電が終了するまでには、約5時間半かかります(充電時間は使用温度や使用状況によって変わります)。

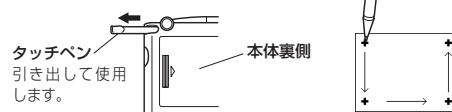
6 ACアダプターを接続端子およびコンセントから取り外します。

7 本体を開き、**入/切**を押して電源を入れます。

しばらくすると、表示部(メイン表示)のタッチパッド調整画面が表示されます。



8 タッチペンを取り出し、表示部(メイン表示)のタッチパッドに表示される＋マークの交点を正確に4カ所タッチします。その後、同様に手書きパッドに表示される＋マークの交点を正確に4カ所タッチします。



- 調整が終わると表示濃度の調整画面になります。

9 手書きパッドの**淡く**、**濃く**にタッチして、手書きパッドの表示濃度を見やすい濃さに調整します。10 調整が終わったら**検索/決定**を押します。

キータッチ音の設定確認画面が表示されます。

11 **Y**または**N**を押して、鳴らす/鳴らさないを選びます。かな入力方法の設定確認画面が表示されます。12 ローマ字入力に設定する場合は**Y**を押し、50音入力に設定する場合は**N**を押します。

日付/時刻の設定画面が表示されます。

13 **▶**、**◀**で日付の入力項目を選び、手書きパッドの数字ボタンで「年」「月」「日」(例 2009年6月23日→09 06 23)を入力します。カーソルが午前か午後の項目選択にあることを確認し、**▶**、**◀**で「AM(午前)」、「PM(午後)」を選びます。**▼**を押し、**▶**、**◀**で時刻の入力項目を選んで「時」「分」(例 9時00分→09 00)を入力します。14 入力内容が正しいことを確認して**検索/決定**を押します。メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面でコンテンツを選ぶ

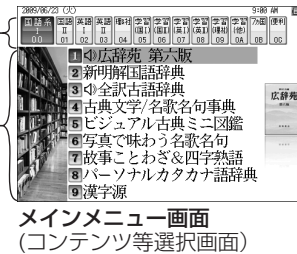
メニューを押してください。

次のメインメニュー画面が表示されます。

分類メニュー

▶や**◀**で選ぶ

個別メニュー

▼や**▲**で選んで**検索/決定**または**1**～**9**で選ぶ

一括検索機能

複数のコンテンツ(辞書など)を対象にして言葉を調べることができます。

「日本語」または「スペル」に対応する入力欄に入れ、対象となる辞書から見出し語を探します。

文字を入力していくと候補が絞り込まれます(絞り込み検索)。必要な文字をすべて入れても候補が多いときは、入力した文字と一致する語だけを検索する「完全一致検索」に切り替えて見ることができます。

- 日本語の漢字は手書きでのみ入力できます。

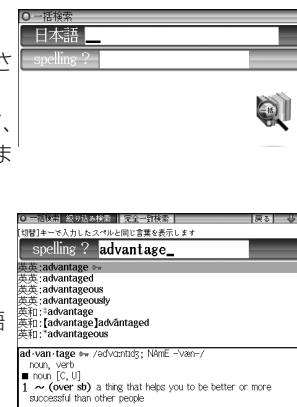
【例】「advantage」を一括検索してみましょう。

1 **一括検索**を押します。

一括検索の入力画面が表示されます。

入力する文字種に合わせて、**▼**、**▲**で入力欄を選びます。2 **▼**を押し、スペル入力欄に「advantage」を入れます。

1字入れるごとに候補の語が絞り込まれていきます。



メニューの選びかた

1 **メニュー**を押します。2 選びたい分類メニューの項目を**▶**、**◀**で選びます。または分類番号をキーで入力して選びます。選んだ分類メニューの個別メニューが表示されます。3 個別メニューでは、コンテンツなどを**▼**、**▲**で選び**検索/決定**を押します。またはコンテンツ名の前の番号(1～9)を**1**～**9**キーで入力して選びます。

選んだコンテンツなどの画面が表示されます。

- 分類メニュー、個別メニューにタッチして選択することもできます。

タッチ操作について

本製品では、メイン画面をタッチペンでタッチして操作することができます。

タッチ操作は、次の種類があります

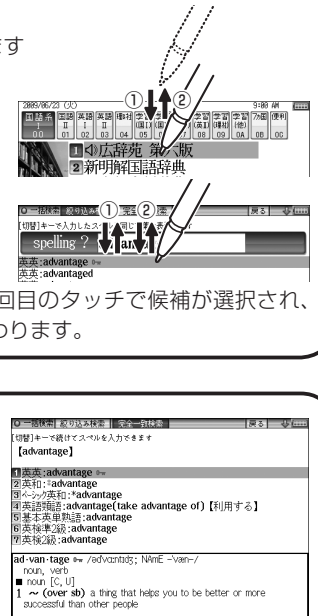
タッチ：

画面のボタンなどに軽く触れ(軽く押し)、離す操作です。

2回タッチ：

同じところに2回タッチする操作です。

辞書などのリスト画面では、1回目のタッチで候補が選択され、2回目のタッチで画面が切り替わります。

3 完全一致検索で見るときは**切替**を押します。

入力したスペルと一致するスペルの見出し語がリスト表示されます。

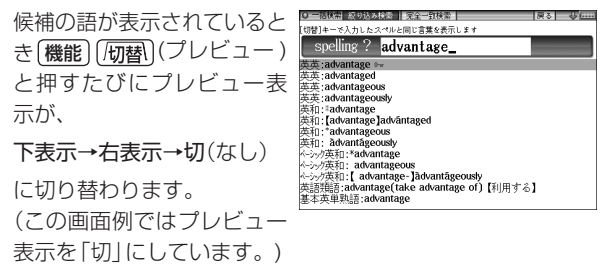
入力した文字を変更するとき**切替**を押して絞り込み検索の画面に戻って行きます。4 **▼**、**▲**で目的の語を選び**検索/決定**を押します。

詳細画面になり、意味などが表示されます。

- 戻る**を押すと前の画面に戻ります。

プレビュー表示機能

用語を調べるとき、多くの言葉がリスト表示されて目的の言葉がどれか迷うことがあります。このようなときに説明などの一部を見る機能です。

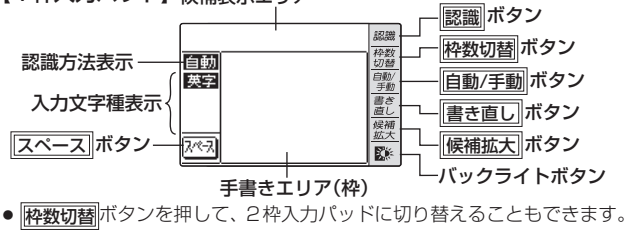


手書きパッドで文字を手書き入力する

手書きパッドの各部の働き

各コンテンツの入力画面などで入力欄にカーソルがあると、手書きパッドが手書き入力状態になります。

【1 枠入力パッド】 候補表示エリア

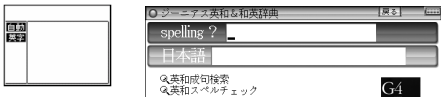


1 枠入力パッドで手書き入力をする

【例】 和英辞典で「持つ」を入れます。

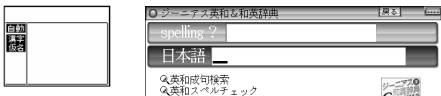
1 **【英和/和英】**を押します。

ジーニアス英和&和英辞典の入力/選択画面が表示されます。手書きパッドは英字が入力できるようになります。



2 **▼**を押して日本語入力欄へカーソルを移します。

手書きパッドは漢字・仮名が入力できるようになります。

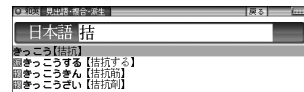


3 手書きエリアにタッチペンで「持」と書きます。



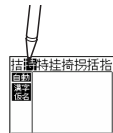
候補表示エリアの左端の文字が入力欄にも入って、辞書の検索が行われます。

●手動認識の場合や、書き終わってから直ぐに認識させるときは**【認識】**で認識させます。



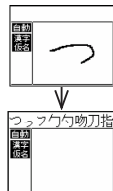
4 入力欄に目的とは違う文字が入ったときは、候補表示エリアの目的の文字にタッチペンでタッチ（選択）します。

入力欄の文字が選択した文字に入れ替わります。

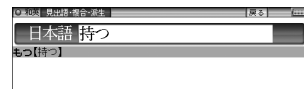


●候補にないときは、**【書き直し】**にタッチするか**【後退】**を押して消し、もう一度手書きしてください。

5 同様に「つ」を書き、入力欄に入れます。



●新たに書き始めると、前の文字が確定され、候補が消えます。



6 **【検索/決定】**を押します。

詳細画面が表示されます。

手書き文字の書きかたについて

次のような点に気をつけていただくと認識されやすくなります。

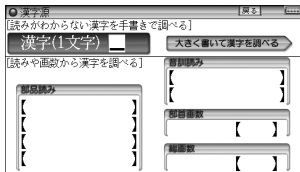
- 続け字にならないように（画数がはっきりとわかるように）書きます。
- 崩さず、ていねいに書きます。
- あまり傾かないように書きます。
- 「C」と「c」など大文字と小文字が同じような文字は、区別がつきやすいように小文字を小さく書きます。「っ」などの小さい文字も小さく書きます。
- 文字を書くときは、強く押さえないで軽く書いてください。

漢字源で大きく文字を入力する

タッチパッドの画面に手書きで漢字を入力します。

1 **【メニュー】**を押し、「**国語系Ⅰ**」から**「漢字源」**を選びます。

漢字源の条件入力画面が表示されます。



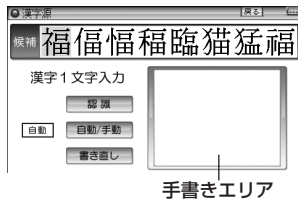
2 漢字源の条件入力画面でタッチパッドの**「大きく書いて漢字を調べる」**にタッチします。

手書き認識画面が表示されます。

3 手順2で表示されたタッチパッドの手書きエリアに調べたい漢字（例：「福」）を書きます。

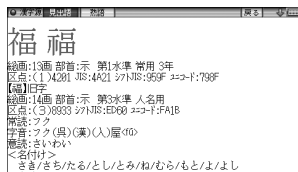
候補欄に漢字（候補）が表示されます。

●手動認識の場合や、書き終わってから直ぐに認識させるときは**【認識】**で認識させます。



4 目的の漢字を選択し**【検索/決定】**を押します。

詳細画面に漢字の情報や読み、意味などが表示されます。



画面に◀マークが表示されたときは

詳細画面などに**◀例**、**◀解説**、**◀NOTE**、**◀図**、**◀表**、**◀動画**のマークが表示されたとき、表示されている内容に関連する例文や解説、コラム(NOTE)、図、表、動画が収録されています。このマークが表示されている画面で**【例/解説】**を押すとマークが反転表示になります。

マークが複数あるときは**▲**、**▼**、**▶**、**◀**で反転表示を調べたいマークに移します。**【検索/決定】**を押すと、収録されている内容が表示されます。マークにタッチした場合も表示されます。終了するとき**【戻る】**を2回押します。

音声を聞く

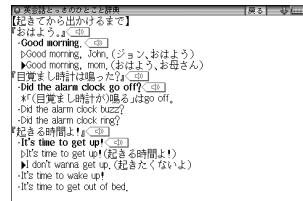
◀◀マークが表示されたとき表示している例文などの音声を再生することができます。

このとき**【例語】**を押すと表示されている最初のマークが選ばれ、反転表示になります。

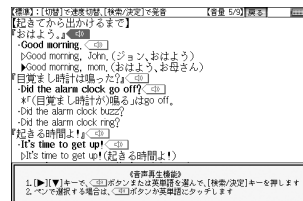
▲、**▼**、**▶**、**◀**で反転表示を調べたいマークに移して**【検索/決定】**を押す（マークにタッチする）と、収録されている音声再生されます。

【例】「英会話とっさのひとこと辞典」で音声を再生してみよう。

1 **【メニュー】**を押して**▶**で「**英語系Ⅰ**」を選び、**▼**で「**英会話とっさのひとこと辞典**」を選びます。その後**【検索/決定】**を押していった、詳細画面を表示させます。



2 **【例語】**を押すとマークが反転表示（◀◀）になり、その後**【検索/決定】**を押すたびに音声再生されます。



- **【Sジャンプ】**を押さないで、タッチまたはなぞって反転表示した場合は、操作したい機能の選択画面が表示されます。「Sジャンプ（語句を別の辞書で調べます）」を選ぶとジャンプウィンドウが表示されます。

4 **▼**、**▲**、**▶**、**◀**でカーソルを移して調べたい語を選びます。

- 英単語やジャンプマーク（▶）が示す語は、その語全体が選ばれ、**【Sジャンプ】**を押すごとに、漢字やかなを飛ばして英単語などを選ぶことができます。
- 漢字やひらがな、カタカナの語は、範囲指定または画面タッチ（または、なぞって反転表示）で選びます。

例えば「言葉」を範囲指定する場合

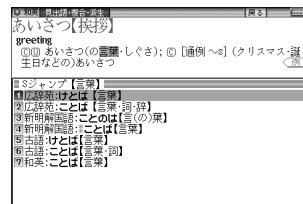
先頭文字「言」にカーソル「■」を移して**【検索/決定】**を押し、続いて**▶**で最後尾の文字「葉」までカーソル「■」を移動させます（1字の指定では、後ろの指定は不要です）。

- タッチ操作では先頭の「言」から最後尾の「葉」までをなぞって反転表示します。

5 **【検索/決定】**を押します。

ジャンプウィンドウに候補が表示されます。

- ▶が示す語や、1語だけ一致するときは、ウィンドウに詳細画面が表示されます。



6 表示させたい候補を選び**【検索/決定】**を押します。

ジャンプウィンドウに詳細画面が表示されます。

◀◀が複数あるときは**▼**、**▶**などで反転を目的のマークへ移して**【検索/決定】**を押します。

なお、英単語を反転させて**【検索/決定】**を押した場合、英和辞典を検索して、英和辞典の音声を再生することができます。

◆音声再生を途中で止めるときは**【戻る】**を押します。音声再生終了後**【戻る】**を押すと◀◀の反転が解除されます。

◆**【音量小】**、**【音量大】**で、最初は音量を小さめにしてお試しいただきながら、適正な音量に調整してください。

Sジャンプ機能

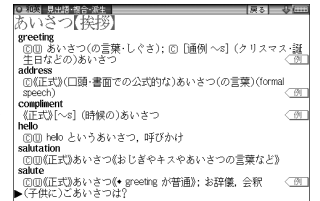
詳細画面に表示される任意の語の意味や訳語をコンテンツ間を飛び越えて調べることができます。

【例】ジーニアス和英辞典の画面からジャンプしてみよう。

1 **【英和/和英】**を押します。

ジーニアス英和&和英辞典の入力/選択画面が表示されます。

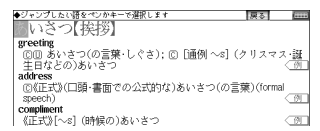
2 **▼**で日本語入力欄を選び「あいさつ」と入れて**【検索/決定】**を押します。



和英辞典の「あいさつ」の画面が表示されます。

3 **【Sジャンプ】**を押します。

■カーソルが表示されます。



7 **【検索/決定】**を押してジャンプします。

選択した語の詳細画面が表示されます。

- **【戻る】**を押すと前の画面に戻ります。

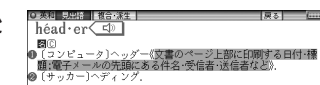
タッチ操作で機能を選択する

タッチペンで画面タッチ（または、なぞって反転表示）すると、文字の範囲を指定して、いろいろな機能を選ぶことができます。

1 **【英和/和英】**を押します。

2 スペル入力欄にスペル（例：「header」）と入れて**【検索/決定】**を押します。

3 先頭の文字「文」から最後尾の文字「ど」までなぞって反転表示します。



4 実行する機能（例：「マーカー（マーカーを引きます）」）にタッチします。

マーカー色の選択ウィンドウが表示されます。

5 マーカーの色（緑、黄、ピンク、オレンジ、紫）を選びます。単語帳に登録されマーカーが選択した色になります。

- 音声やSジャンプなどの他の機能を選ぶときは、手順4で使いたい機能を選び、タッチします。